

質問事項

五霞町の人口減少に対する対策と高齢者福祉施設の充実について

問 町は人口減少が続いていますが、農地の多い五霞町で農業体験の機会を計画し、他県民にPRしたり、転入費用の支援制度などを整え、それをきっかけに移住を考えてもらうのはどうでしょうか。また、高齢者の増加に伴い、より高齢者が過ごしやすい環境を整備することもよいと思いますが、町の対策についてお聞かせください。

政策財務課長 町の人口減少対策として、まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、町を知ってもらう、訪れてもらう、

住んでもらうことを柱に取り組んでいます。今後、農業体験や定住支援制度なども検討したいと思います。

健康福祉課長 シルバーリハビリ体操教室等へ行きたくても移動する手段がなく行けないという高齢者のため、指導員の派遣など、出向くということも検討していきたいと思います。

町長 第6次総合計画の策定に伴い実施した中学生アンケートで寄せられた意見を一つでも多く実現できるよう努めていきます。



質問事項

災害に強いまちづくりと災害発生時の避難所運営策について



問 川に囲まれている五霞町では、万が一の浸水に備えたまちづくりについて、区画整理や都市計画をどのように考えていますか。また、避難所を少しでも過しやすいようにするため、エアコンや自家発電装置の整備など、早急に対策をお願いしたいと思います。

生活安全課長 町内の基盤整備を行うことによって、河川の氾濫時に浸水しないということは現実的に難しく、まずは、河川が氾濫しにくい強化堤防の早期完成を国に要望していきます。また、避難訓

練のあり方について、足の不自由な方やお年寄りの避難方法などを含め検討していく必要があると考えています。

町長 台風19号の後、避難所開設時の対応について役場内で検証会議を開催し、いろいろな意見や提案、課題が出ました。これらを踏まえ、災害は毎年起きるかもしれないという予測の中で、優先順位の高いものから予算を確保し対処していきたいと考えています。

質問事項

町の交通安全対策と防犯対策について

問 安心して自転車走行ができるよう交通量の多い道路に自転車専用通行帯を設定したり、街灯を設置できないでしょうか。また、防犯カメラの設置状況は。さらに、何十年も放置された空き家は、防犯上はもちろん、自然災害などで崩れたり物が飛んだりしないか心配です。今後の解決に向けた対策をお聞かせください。

都市建設課長 県道は、街灯も含めた歩道の整備や自転車専用通行帯の整備について県に強く要望していきます。また、通学路には、歩行者が安全に通行できる

ようグリーンベルトの整備を進めていきます。

生活安全課長 防犯カメラは、幼稚園・学校付近、交通要所などへ20台を設置しています。今後も警察等と協議し、増設していく考えです。空き家については、五霞町空き家等対策計画に基づき、空き家とならないための予防、空き家となった場合の適正管理と利活用、管理不全な空き家の解消に取組み、住環境の向上と安心・安全なまちづくりを目指します。

